

R9 新潟県立県央特別支援学校が開校予定です

県央地区にある特別支援学校の課題に対応するため、令和9年4月に新たな特別支援学校を開校予定です。校名は、「新潟県立県央特別支援学校」に決定しました。知的障害部門と病弱部門を併設します。

【県央地区にある特別支援学校の課題】

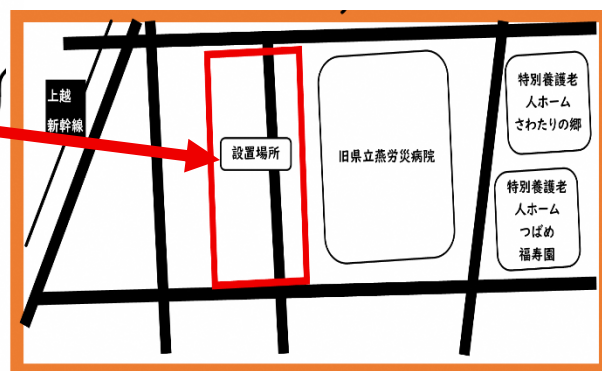
- ① 児童生徒の増加に伴う県立月ヶ岡特別支援学校（三条市）の狭隘化（※）の解消
（※）狭隘化：面積が狭く、ゆとりがないこと
- ② 燕市・弥彦村に住所のある児童生徒の通学負担の解消
- ③ 吉田特別支援学校（燕市）と一体的に運営している吉田病院新設に伴う対応

県立県央特別支援学校完成イメージ図



設置場所

新潟県燕市佐渡（旧県立燕労災病院跡地）



在籍する児童生徒

R 8 年度

病弱

新潟県立吉田特別支援学校（燕市）

入院生	通学生・訪問生
-----	---------

知的障害

新潟県立月ヶ岡特別支援学校（三条市）

職業学級	・ 燕市 ・ 弥彦村	・ 三条市 ・ 加茂市 ・ 田上町
------	---	---

R 9 年度

新潟県立吉田特別支援学校
R9. 3. 31 閉校予定

新潟県立月ヶ岡特別支援学校
（存続）

新
設
校

分教室へ
（吉田病院内）

新潟県立県央特別支援学校

（燕市旧県立燕労災病院跡地）

・ 初年度は 150 人程度を想定

- ・ 三条市
- ・ 加茂市
- ・ 田上町

 約 150 人

	R9年3月まで		R9年4月から
吉田 特別支援学校	入院生		吉田病院内の分教室 ※在籍は県央特別支援学校
	通学生		県央特別支援学校
	施設訪問生(コロニーにいがた白岩の里)		県央特別支援学校 ※従来通り、県央特別支援学校から訪問
月ヶ岡 特別支援学校	職業学級の生徒		県央特別支援学校 ※居住地に関わらず全員
	燕市・弥彦村の児童生徒		県央特別支援学校
	三条市・加茂市・田上町の児童生徒		月ヶ岡特別支援学校

学校の基本方針

- 複数障害種に応じた指導・支援
 - ・障害に応じた専門教育の実施 ・共に学び、共に育つ教育の実現
- センター的機能の充実
 - ・月ヶ岡特別支援学校と連携・協力した県央地区全体における相談体制の確立
 - ・精神疾患や発達障害の児童生徒の対応拠点
- 医療との緊密な連携
 - ・主治医等との定期的な協議や緊急対応時の相談
- 職業教育・就労支援の充実
 - ・地域資源の有効活用

学校の主な設備

- 「自立活動室」「医療的ケアルーム」「Web 学習室」個々の障害の状態に応じた支援を行います
- 「交流スペース」全校児童生徒が触れ合ったり地域の方々と交流したりするためのスペースです
- 「厨房」「食堂」を設置し、自校給食を実施します
- 寄宿舎の設置はありません

校時表(予定)

部門	学部	登校時間	下校時間	給食時間
病弱	小学部	8:35	14:55	12:25~13:15
	中学部		15:00	
	高等部			
知的	小学部	8:50	14:30	12:00~13:15
	中学部		15:00	
	高等部		15:10	

※現段階の予定です。詳細な教育課程や時間については、現在、検討中です。